



富山市ボランティアセンターの情報紙（年4回発行しています！）

# ボランティア情報

～ひろげよう！ボランティアの輪を！～

拡大版！  
3月号

今月のセンター登録者数

団体 383(16,532人)  
個人 113人



## 講座情報



|         | 手話 入 門                                                                                                            | 手話 基 礎                                                      | 音 訳                                        |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 内 容     | 手話であいさつ、自己紹介程度の会話ができるまでの技術習得を目指します。                                                                               | 特定の聴覚障がい者と手話で日常会話ができるまでの技術習得を目指します。<br>※入門講座修了者が対象です。       | 視覚障がい者のための広報や録音図書などの製作に携わる音訳ボランティアの養成講座です。 |
| 日 時     | 5/16～10/10の火曜日<br>18:45～20:45【全20回】                                                                               | 5/11～11/9の木曜日【全25回】<br>○昼の部 10:00～12:00<br>●夜の部 18:45～20:45 | 5/24～8/30の水曜日<br>10:00～12:00【全10回】         |
| 場 所     | 富山市総合社会福祉センター(今泉83-1)                                                                                             |                                                             |                                            |
| 人 数     | 40名<br>(応募者多数の場合は抽選)                                                                                              | ○昼の部 10名<br>●夜の部 10名<br>(いずれも応募者多数の場合は抽選)                   | 15名<br>(応募者多数の場合は抽選)                       |
| 費 用     | テキスト代3,300円(税込)                                                                                                   | ※引き続き入門講座のテキストを使用                                           | テキスト代1,210円(税込)                            |
| 決 切     | 令和5年4月18日(火)                                                                                                      |                                                             | 令和5年5月9日(火)                                |
| 申 込 合 せ | 【申込方法:電話、FAX、メール、ハガキのいずれか】<br>社会福祉法人 富山市社会福祉協議会 〒939-8640 富山市今泉83-1<br>☎422-3400 ☎422-2684 ✉zaitaku@toyama-sfk.jp |                                                             |                                            |

## 令和5年度 ボランティア活動保険の 受付が始まっています！



令和4年度のボランティア活動保険は令和5年  
3月31日で補償が終了します。

ボランティア活動保険は、活動中の思わぬ事故  
によるケガや損害賠償責任を補償する保険で  
す。活動する側も受け入れ側も双方が安心して  
活動するために加入しましょう。

### 〈年間保険料〉

- 基本プラン 350円
- 天災地震補償プラン 500円
- 特定感染症重点プラン 550円



※補償期間は**申込日の翌日から開始**です。  
遅くとも**活動日の前日まで**に手続きを完了  
してください。

※**土日祝日はボランティアセンターがお休み**です。  
ご注意ください。

ボ ラ ン テ ィ ア 募 集 &

依 頼 者 受 付 中 ！

## 生活支援ボランティア「ささえサン」

|                    |                                                                                  |
|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 内 容                | 専門的な技術や知識を必要としない<br>1時間以内でできる不定期な活動です。<br><br>例)窓ふき、植木の剪定、<br>家具の移動、<br>蛍光灯の交換など |
| 日 時                | 日中で都合の良い時間                                                                       |
| ボランティ<br>ア 申 込 方 法 | 「登録カード」(※ホームページよりダウンロード<br>できます)に必要事項を記入し、当セン<br>ターへ提出してください。                    |
| 活 動 依 頼 方 法        | 「依頼票」(※ホームページよりダウンロードで<br>きます)に必要事項を記入し、当センターへ<br>提出してください。                      |
| 問 合 せ              | 市ボランティアセンター<br>TEL 422-2456 FAX 422-2684<br>Eメール t.volunteer@toyama-sfk.jp       |





# ＼あなたのまちのボランティア紹介！／

地域で活躍されているボランティアを紹介するコーナーです。  
今回は水橋地域のサロン梅の湯と、大久保地区社協が主催する地域食堂ひまわりで  
活躍されているボランティアさんにインタビューしました。



## 梅の湯ボランティア



サークルなどの活動を通して高齢者の孤立防止、地域住民の交流を目的に開催しています。廃業した銭湯の再利用で、落ち着きのある昭和の素敵な雰囲気です。

12団体(習字、健康体操、映画など)のサークル活動や催し物が毎日開催され、昨年の利用者数はなんと約2,400人！

取材当日は、手芸サークルの活動日でした。  
(毎週火曜、10:00～14:30まで活動)



取材当日の  
手芸サークルの様子



### Q. どんな活動をしていますか？

利用者平均年齢は80歳。  
介護保険や認知症予備の方も多く、  
その様な方をサポートする役目として  
一緒に活動しています。  
他にも広報誌の作成、管理人、調理師さんなど、  
できる人ができることをしています。

これまでに制作した  
作品たち



### Q. 続けられている理由は何ですか？

「老若男女問わず人が集まるので、中には親子ほど年の差がある人も！  
お話ししていても、自分のためになることも多くて、、、その人の生き方を見てると学びが  
たくさんあるんです。あとパッチワークは作品がどんどん形になっていく楽しさがありますね。  
でも何よりは、**人と話がしたい、関わりたい**って思いが強いです。」



同じ思いの人をキャッチして、どれだけ巻き込めるかが大切。  
始めるきっかけは千差万別でどこにあるか分からない。



世話人さん

水橋地域に住む利用者の方々にとって大切な場所になっている  
サロン梅の湯ですが、ボランティアの方々もとても大きな存在になっているのだと感じました！



## 地域食堂ひまわり



大久保地区社会福祉協議会では、大久保ふれあいセンターで月1回、第4土曜日に地域食堂を開催しています。

この地域食堂は、30人ほどのボランティアが運営しており、30代～80代までの方が活躍しています。中には民生委員や元教員、幼稚園教諭、調理師免許取得者なども。

開店前は、学習支援(主に小学生対象)を実施。食堂の利用者は未就学児～高齢の方まで幅広く、回覧版でチラシを見たという声や友だちに誘われてなど、きっかけも人それぞれです。

### スケジュール

10:00～11:20  
学習時間

11:30～14:00  
食堂開店

12:30～  
おはなし会



学習時間

### Q. 始めたきっかけは？

子ども食堂っていうと貧困というイメージが浮かぶ人も多い気がしますが、年齢や環境に関わらず、誰でも気軽に地域の人が集まるような、、

**「屋根のある公園」**をつくりたいと思って...！  
だから地域食堂なんです！

この日のメニューは  
三食丼！



手遊びも交えた  
楽しいおはなし会♪

### ！ ボランティアの思い

〈学習指導をされていたボランティアさん〉

「挨拶、箸の持ち方、座り方とか、今どき習わん子もおる中で、親でも先生でもない地域の人から教えてもらえば、子どもの意識も変わるのかな～と思うんよね」

人に何かしてあげたいと思う人が集まってくださったんです。偶然にも、本当にたまたま！縁が幾つも重なって輪になったような感じですね。**大久保の地域力の強さ**を実感しています。

### Q. 最後に、読んでいる方々に一言お願いします

まずは一步踏み出してください！私もある人から「ごちゃごちゃ考えとらんでやれることからやってみな」と言われて今に至ります(笑)



取材にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました^^  
「こんな活動しとるよ」「あそこ面白い取組してるよ」など、情報をお寄せください。あなたの地域へ取材に行きます！





## 助成金情報

| 老後を豊かにするボランティア<br>活動資金助成事業 |                                                                                                                                                                                                                           |
|----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 助成額                        | 上限10万円                                                                                                                                                                                                                    |
| 対象                         | グループ人数が10～50人程度であって、<br>満3年以上の活動実績があり、<br>過去3年以内に同助成を受けていない団体。                                                                                                                                                            |
| 内容                         | 高齢者中心のボランティアグループ及び高齢者を主な対象として活動するボランティアグループに対して、活動において継続的に使用する用具・機器類の資金を助成。<br>※申請には県または市社会福祉協議会の推薦が必要です。<br>当会からの推薦を希望される場合は、令和5年5月8日(月)までに応募書類をそろえてご提出ください。                                                             |
| 期限                         | 令和5年5月19日(金)必着                                                                                                                                                                                                            |
| 問合せ・申請先                    | 公益財団法人みずほ教育福祉財団福祉事業部<br>〒100-0011<br>東京都千代田区内幸町1-6-1<br>丸の内センタービルディング<br><br>TEL 03-5288-5903<br>FAX 03-5288-3132<br>Eメール fjp36105@nifty.com<br>URL <a href="http://www.mizuho-ewf.or.jp">http://www.mizuho-ewf.or.jp</a> |



おらっちゃ雪かき隊に  
ご協力頂いた皆様、  
ありがとうございました！

### ○登録いただいたボランティア○

市内の企業、ボランティアグループ

52 団体 417 人

個人 33 人

### ○派遣回数と人数○

24 回 のべ 38 人

依頼者の方から感謝の言葉がセンターに届きました。雪が降り続く中での作業、本当にありがとうございました！

## ● 富山市公募提案型協働事業 ●

### 企画提案団体募集

あなたのまちづくりのアイデアを富山市と一緒に実現しませんか？



「公募提案型協働事業」  
・・・ってなに？

まちづくりのアイデアを、提案者である  
市民団体(ボランティアグループ、  
NPO法人など)の皆さんが市と一緒に実行し、  
地域の課題解決に取り組む事業です。

交付額：対象経費の80%相当額(上限30万円)

対象：市内に主たる事務所、活動場所があり、1年以上の活動実績がある5人以上の市民活動団体(企業参加も可能)

募集内容：提案団体と市が協働して取り組むことで、地域課題や社会的課題の解決が図られる事業 など

募集期間 令和5年4月3日(月)～4月24日(月)

※必ず、応募前に男女参画・市民協働課までご相談ください。

募集説明会と事業報告会：令和5年4月16日(日)14:00～  
TOYAMAキラリ(西町5-1)

採択事業決定(審査委員会)：令和5年5月21日(日)

検索！

富山市公募提案型協働事



【問合せ先】富山市男女参画・市民協働課

〒930-8510 富山市新桜町7-38

TEL：076-443-2051 E-Mail: danjo-01@city.toyama.lg.jp

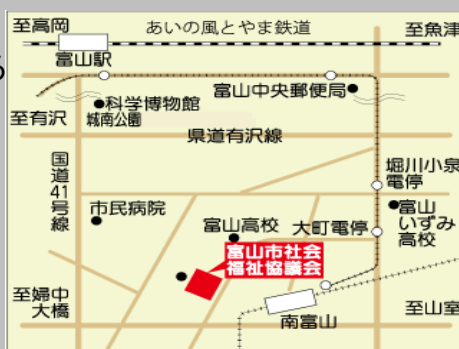


社会福祉法人 富山市社会福祉協議会  
富山市ボランティアセンター



←ホームページは  
こちら

〒939-8640 富山市今泉83番地1  
TEL 076-422-2456 / FAX 076-422-26  
メール [t.volunteer@toyama-sfk.jp](mailto:t.volunteer@toyama-sfk.jp)  
ホームページ <http://www.toyamacity-vc.jp/>  
【開館日】  
月～金曜日(土日祝、年末年始は休み)  
【アクセス】  
富山地方鉄道「南富山駅前」から徒歩5分



大沢野細入ボランティアセンター  
〒939-2224 富山市春日96番地1 ☎ 467-1294  
大山ボランティアセンター  
〒930-1312 富山市上滝523番地1 ☎ 483-4111  
八尾山田ボランティアセンター  
〒939-2376 富山市八尾町福島200番地 ☎ 454-2390  
婦中ボランティアセンター  
〒939-2603 富山市婦中町羽根1105番地7 ☎ 469-0775

## ボランティアセンター＝ボラセンってなに？

ボランティア活動への住民参加を広く呼びかけ、活動を推進するために様々な支援を行っている機関で、県や市町村の社会福祉協議会に設置されています。また、ボランティア活動をしたい方とボランティア活動をしてほしい方をつなぐ橋渡し役とも言えます。



LINE  
公式アカウント  
友だち募集中!!

QRコード



LINE:ID

@toyamavc

